

2018年11月5日

第1635号(週刊)

# 春日井民商だより

春日井民主商工会発行

TEL 0568-81-1482

FAX 0568-81-9756

http://kasugaiminsyo.st1.jp



10月28日、愛知商工交流会が開催されました

## 中小業者同士で交流を深め、学び、元気をもらいました



恵那・三久の栗きんとんは美味しいと大評判でした。11月11日の「民商まつり」にも出店しますので、ぜひお買い求めください。



同業種・異業種交流会では、色々な業種の業者と討論し、交流を深めました。

また、各民商の会員が物産展と商品展示を行い、春日井民商からも、東支部の根津谷さんが木工製品品の展示、西支部の田中さん親子が民

言しました。午後「SWOT分析セミナー」、「循環型地域経済と中小企業振興条例」、「同業種・異業種交流会」の3つの分散会に分かれ、交流会では西支部の佐々木さんが匠ネットについて発

各民商が物産展に出店しにぎわいました

10月28日(日)、刈谷市産業振興センターにおいて、「第18回愛知商工交流会」が開催され、県下の各民商からおおよそ170名が参加しました。春日井民商からは18名が参加しました。午前の全体会では、主催者挨拶の後、中小企業診断士の上品忍さんが「今を生き抜く商売のヒント」と題して記念講演を行い、少子高齢化・労働力人口の減少など中小企業を取り巻く状況の厳しい中で、商売を維持し融資や補助金を獲得するためには、事業計画の作成がなによりも必要だと訴えました。また、パネリストとなった豊橋、刈谷、港の各民商会員の経営についてもアドバイスをを行いました。



全大会では3民商の会員がパネルディスカッションをしました

商まつりでもおなじみの恵那市・三久の栗きんとんとマツサージの店を出し好評でした。最後は、お楽しみ抽選会が行われ、大いに盛り上がりました。参加した春日井民商会員の感想を紹介します。「SWOT分析の話は参考になった。もう少し早く知っていたら良かった」 「初参加だったが、いろいろ勉強になった。物産展も楽しかった」 「小さな会社でも生き抜くヒントを探しながら継続することが大事で、やっぱり勉強せねばと思いました」

### 第12回春日井民商まつり

とき：11月11日(日)

10時半～15時

ところ：春見公園(市役所すぐ)



駐車場はありませんので、市役所駐車場または周辺の有料駐車場をご利用ください。ささえ愛センター等には駐車しないようにお願いします。



#### 日高昆布入荷のお知らせ

毎年大好評の日高昆布が、今年も入荷しました!

大・500g...2,500円

小・300g...1,500円

根こんぶ...2,400円



毎月15日までの会費納入にご協力をお願いします。 会計 山崎孝亀